

大阪維新の会府議団

大阪を変え、日本を変える!

平成24年度もスピードある大改革! 決定・実行・責任

大阪府議会5月定例会が5月18日に開会し、20日間の会期を経て6月6日に閉会しました。

この議会では、知事提出議案などが審議され、一般質問等で活発な論議が展開されました。議案の審議と併せて、平成24年度の府議会役員についての協議も行い、新副議長や新正副常任委員長などが選任され、府議会の新たな構成が決まりました。

また、2月定例会で条例設置された「大阪にふさわしい大都市制度推進協議会」が4月27日から始まり、大阪都構想など新たな大都市制度の構築に向け、真摯な議論が行われています。

大阪維新の会は、漂う閉塞感を打破してこの大阪を大改革し、そして日本の大改革へつなげまいります。今まさに、府民が、国民が、政治や行政に“変革”を求めています。そしてそのキーワードは“決定・実行・責任”です。決められない政治から決める政治に、大阪維新の会は本年度もスピードを持って、着実に議会の内外で“変革”的責任を果たしてまいります。



大阪維新の会府議団57人 H24.5.28 大阪府正面玄関

大阪府議会 5月定例会 5月18日～6月6日

知事提出の全議案 可決・成立

松井知事から提出され、可決、同意等された議案は、咲洲庁舎長周期地震動対策工事の請負契約案件や、教育委員の任命に同意を求める案件などの25議案（議決不要の報告除く）です。

5人の議員が一般質問に立つ

池下 卓、徳村 聰、西 恵司、中村麻衣及び土井達也の5議員が、大阪のまちづくりをはじめ、教育、財政問題、環境問題、府営住宅、空港、青少年問題など、大阪府政全般にわたって知事並びに関係部局長と活発な議論を交わしました。

平成24年度 府議会の新構成決まる 浅田議長は46年ぶりに続投

例年5月定例会において、正副議長はじめ8常任委員会の正副委員長及び全議員の所属委員会などが決まります。正副議長は慣例で1年交代ですが、平成24年度の議長職は維新の会の浅田議長が府議会では46年ぶりに続投することとなりました。

また、8常任委員会（任期1年）の正副委員長及び委員が5月18日の本会議で選出されました。維新の会の各議員の所属委員会は次のとおりです。

●常任委員会の正副委員長及び委員

| 総務 | 府民文化 | 教育 | 健康福祉 |
|------------------|----------------|------------------|------------------|
| ◎青野 剛暁 東大阪市 | ◎松本 利明 茨木市 | ○上島 一彦 箕面市 及び豊能郡 | ○徳村 聰 大阪市 鶴見区 |
| ☆置田 浩之 大阪市 阿倍野区 | ☆坂上 敏也 大阪市 中央区 | ☆古川 照人 大阪狭山市 | ☆荻田ゆかり 大阪市 生野区 |
| 東 徹 大阪市 住之江区 | 小林 雄志 堺市北区 | 阿部 賞久 摂津市 | 浅田 均 大阪市 城東区 |
| 今井 豊 貝塚市 | 笛川 理 大阪市 東淀川区 | 奥野 康俊 池田市 | 浦野 靖人 松原市 |
| 大橋 一功 泉大津市 及び泉北郡 | 富田 武彦 大阪市 東住吉区 | 西野 弘一 東大阪市 | 杉江 友介 吹田市 |
| 尾田 一郎 大阪市 此花区 | 永藤 英機 堺市堺区 | 堀口 和弘 泉南市 | 中野 稔子 堺市東区 及び美原区 |
| 橋本 和昌 四條畷市 | 横倉 廉幸 大阪市 西区 | 和田 賢治 大阪市 天王寺区 | 新田谷修司 泉佐野市 |
| 藤原 敏司 泉南郡 | | | |

| 商工労働 | 環境農林水産 | 都市住宅 | 警察 |
|----------------|------------------|----------------|---------------|
| ◎久谷 真敬 大阪市 北区 | ○宮本 一孝 門真市 | ○西野 修平 河内長野市 | ○中野 隆司 柏原市 |
| ☆中村 麻衣 大阪市 西成区 | ☆うるま譲司 豊中市 | ☆横山 英幸 大阪市 淀川区 | ☆土井 達也 阪南市 |
| 池下 卓 及び三島郡 | 岩木 均 大阪市 平野区 | 岩谷 良平 大阪市 東成区 | 岡沢 健二 枚方市 |
| 奥田 康司 高石市 | 鈴木 憲 富田林市 及び南河内郡 | 紀田 馨 堺市西区 | 岡田 義信 藤井寺市 |
| 金城 克典 大阪市 大正区 | 永野 孝男 岸和田市 | 澤田 貞良 大東市 | 中野まさし 大阪市 住吉区 |
| 竹下 隆 大阪市 浪速区 | やまのは創 羽曳野市 | みづき浩明 堺市南区 | 西 恵司 堺市中区 |
| 三田 勝久 大阪市 港区 | 山本 けい 交野市 | 森 和臣 和泉市 | 西田 薫 守口市 |

◎委員長 ○副委員長 ☆代表者

委員の任期は5月23日から1年間

●決算特別委員会を設置

平成23年度の大坂府の決算報告の審査に備え、決算特別委員会が6月6日の本会議で設置されました。委員定数20人で、そのうち大阪維新の会府議団所属議員が11人選出されました。

| 決算特別委員会委員 | |
|-----------|---------|
| ◎ 新田谷修司 | ☆ 尾田 一郎 |
| 青野 剛暁 | 池下 卓 |
| 久谷 真敬 | 岩谷 良平 |
| 中野 隆司 | 永野 孝男 |
| 永藤 英機 | 岸和田市 |
| 堀口 和弘 | 羽曳野市 |
| 松本 利明 | みづき浩明 |
| 山本 けい | 大東市 |

◎委員長 ☆代表者

大阪都構想実現へ――

大阪にふさわしい大都市制度推進協議会始まる!



大阪維新の会がめざす大阪都構想を推進するため、先の2月定例府議会にて設置された「大阪にふさわしい大都市制度推進協議会」が4月27日から始まりました。

この協議会は、松井一郎大阪府知事と橋下徹大阪市長、大阪府議会議員9名（議長含む）、大阪市会議員9名（議長含む）の計20名から構成され、知事・市長と議員が対等で責任ある立場で出席し、来年3月までに大阪にふさわしい大都市制度に関する基本方針や議会のあり方、新しい大都市制度への移行手続きなどを協議するものです。

大阪維新の会府議団は、「強い大阪」「やさしい大阪」を創るために、この協議会において大阪都や大阪市内に設置する特別自治区のより具体的な姿を提起し、先のダブル選挙で府民の皆様に約束した大阪都構想の実現に向け、強力に取り組んでまいります。

府民の声の見える化制度 維新の会の発案で導入

府議会は、議員が仲介して住民が府に意見を寄せた場合は、公表していくこととしました。府議の議員活動への支障の有無を施行実施で確認したうえで、来年はじめにも公表を始めます。

より開かれた議会をめざし、維新府議団が発案し、制度化を先導しました。

大阪維新の会 大阪府議会議員団の新役員

5月定例会の開会に先立ち、5月8日に議員団役員の改選を行い、平成24年度の役員構成は次のとおりになりました。

| | | |
|--------------------|-------------------|-----------------|
| 代 表 浅田 均 (再) | 幹 事 長 今井 豊 (再) | 副幹事長 岩木 均 (再) |
| 代表代行 横倉 廉幸 (新) | 副幹事長 阿部 賞久 (新) | 副幹事長 鈴木 憲 (新) |
| 政務調査会長 大橋 一功 (再) | 副政調会長 土井 達也 (新) | 副政調会長 青野 剛暁 (再) |
| 政務調査会長代理 浦野 靖人 (新) | 副政調会長代理 宮本 一孝 (再) | |